

底堅さをみせた日米の株式市場

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

3 営業日ぶりの下落

昨日の日経平均は前日比▼97円(▼0.3%)の2万7930円と3営業日ぶりに下落した。下落したとはいえ、日経平均への寄与が大きい銘柄の下落が要因で、日経平均構成銘柄のうち、6割以上の銘柄が実は上昇で終えた。業種別では陸運(前日比+2.7%)、空運(同+2.5%)、不動産(同+1.7%)が上昇率の上位、非鉄(▼1.7%)、鉱業(同▼1.3%)、電気機器(同▼1.1%)が下位であった。個別銘柄では、米マイクロンがメモリの減産を発表したことが嫌気されてレーザーテック(前日比▼8.4%)が急落、アドバンテスト(同▼3.1%)、東京エレクトロン(同▼2.9%)といった関連銘柄の株価が下落した。一方で、証券会社が投資判断を引き上げたエアトリ(前日比+8.0%)が大幅高となり、共立メンテナンス(同+5.7%)、パーソルHD(同+5.6%)などが買われた。

百貨店のメーシーズが大幅高

現地17日の米国市場では、セントレイス連銀総裁のタカ派発言が嫌気されて、NYダウは一時▼300ドル以上の下落となったものの、その後は押し目買いが入り持ち直し、終値は前日比▼7ドル(▼0.02%)の3万3546ドルと小幅ながら2営業日続落、ナスダックは同▼38ポイント(▼0.3%)の1万1144ポイントで終えた。個別銘柄では、22年8-10月期の売上高が市場予想を上回った百貨店のメーシーズ(前日比+15.0%)が大幅高、メーシーズの好調な決算を受けて高級化粧品のエステーローダ(同+2.3%)も買われた。同じく22年8-10月期の決算が好感されたシスコ(前日比+4.9%)が高い。AMD(前日比+1.6%)、クアルコム(同+1.7%)といった半導体関連銘柄の一角が買われ、SOX指数は前日比+1.0%の上昇で引けた。WTI原油先物は前日比▼4.6%の81.64ドルと大幅な下落、米10年債利回りは前日比+0.07%の3.76%で終えた。引け後にアプライドマテリアルズ、パロアルトが22年8-10月期の決算を発表、両銘柄ともに売上高は市場予想を上回り、株価は時間外取引で上昇している(7時現在)。

今日の予定

現地17日のシカゴ日経平均先物は、大証比▼15円の2万7965円で終了、今朝のドル円は1ドル140.20円程度(6時50分現在)で推移している。今日は、国内ではSOMPOホールディングス、MS&AD、東京海上HDが決算発表を予定。海外では、10月の米中古住宅販売件数の発表が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/11/17 現在

日経平均	2万7930円
プライム売買代金	2兆8010億円
プライム時価総額	706兆1599億円
日経平均予想PER	12.6倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.2%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

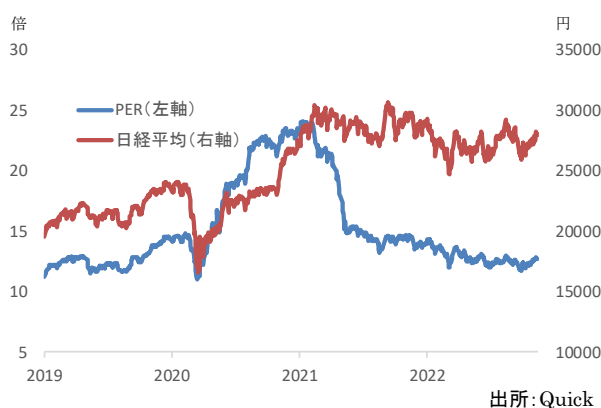
国内株式売買代金ランキング

2022/11/17 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	▼8.4%
2 ソフトバンクグループ	▼0.1%
3 東京エレクトロン	▼2.9%
4 マイクロ波化学	10.0%
5 三井住友 FG	2.0%
6 任天堂	1.1%
7 ソニーグループ	▼1.7%
8 ファーストリテイリング	▼1.0%
9 トヨタ	▼0.1%
10 ローム	▼3.8%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa